

「大宮小学校のリーダー」

教頭 田中浩二

ハイブリッド授業という初めての試みからスタートした2学期。開始当初は様々な面でご心配をおかけして申し訳ございませんでした。児童と教員が試行錯誤を繰り返し、共に学んだ1か月間でした。子どもたちの柔軟性や、困難な状況でも楽しさを見つける姿を目の当たりにし、改めて子どもたちがもつ可能性や強さを実感することができました。10月からは、昨年度実施できなかった宿泊学習や校外学習をはじめ、制限のある中でしたが、運動会やおおぎりスマイルまつり、校内音楽会などの様々な行事も実施することができました。多くの経験を通じて、子どもたちが大きく成長した2学期だったと思います。保護者の皆様、地域の皆様、今学期も子どもたちを温かく見守り、励ましてくださりありがとうございました。

冬へと変わるこの時期。木々は葉の色を変え、冬支度を始めました。大宮小学校のシンボルツリー「おおぎり」の大きな葉は、カサカサと音を立てながら風と踊り、サクラやカエデは葉を紅く染めてヒラヒラ舞い、イチョウの黄色い葉はクルクル回りながら青空に輝いていました。

ある日の休み時間、地面を覆うイチョウの葉を見つけた子どもたち。1年生を中心に、両手いっぱい抱えて空高く黄色い葉を舞い上げる子、たくさん集めたイチョウの葉の山に飛び込んでみる子、「黄色いじゅうたんだ。」と楽しそうに歩いたり走ったりする子、きれいな葉を大事そうに集める子。楽しみ方は人それぞれ、無限です。一方、6年生は有志が集まり、清掃活動を手伝ってくれました。さすが6年生。頼もしい限りです。そんな6年生の姿を見て、一緒に落ち葉拾いを手伝ってくれる子もいました。また1つ、大宮小学校の6年生の素敵なところを発見できた日でした。寒さの厳しい日でしたが、子どもたちの様子に心がほっこり温まりました。

今、6年生の廊下には、1年生からのメッセージが掲示されています。校内持久走記録会で1年生をサポートしてくれた6年生への感謝のメッセージです。たくさんの「ありがとう」が書かれていました。また、それぞれの学年の運動会や校内音楽会の振り返りを見ると、6年生の格好いい演技、力強い走り、美しい歌声に感動を覚えた子どもたちがたくさんいることがわかります。様々な行事の準備や片付けなど、縁の下の力持ちとしても大宮小学校を支えている6年生。最高学年として、リーダーとして活躍している6年生の姿が、大宮小学校にたくさんの感動を与えてくれています。そして、大宮小学校を感謝の気持ちでいっぱいにしてくれています。

令和3年もあと1週間となりました。新しい年を迎えるにあたり、友達に、家族に、地域の方々に、いつも以上の「ありがとう」を伝えてみてはいかがでしょうか。おおぎりっ子の皆さん、これからもたくさんの「ありがとう」が溢れる大宮小学校にしていきたいと思います。

校内音楽会の映像配信について

11月27日（土）に実施した校内音楽会の映像は、3学期の配信に向け準備を進めております。視聴方法等の詳細は、3学期に入ってからお知らせいたします。